

健全化比率DB (富良野市)

『健全化比率DB』は、健全化比率の基礎データからの分析、他団体との比較、独自比率の算定などができる、市区町村財政分析データベースです。

「*」印は、財政統計研究所の算定データです。

資料作成/財政統計研究所		データ年度 選択団体名	2007(H19)年 富良野市	2008(H20)年 富良野市	2009(H21)年 富良野市	2010(H22)年 富良野市	2011(H23)年 富良野市	
健全化判断比率一覧	1-001	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-)	2.28	1.92	2.31			
	1-002	実質赤字比率 *	2.37	2.00	2.44			
	1-003	早期健全化基準(11.25～15%)	-13.82	-13.84	-13.81			
	1-004	(参考)公営比率 *	17.78	18.26	17.74			
	1-005	補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-)	18.47	18.93	18.75			
	1-006	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-)	20.06	20.18	20.05			
	1-007	連結実質赤字比率 *	20.84	20.92	21.19			
	1-008	早期健全化基準(16.25～20%)	-18.82	-18.84	-18.81			
	1-009	実質公債費比率(3ヵ年平均)	13.23	13.26	12.59			
	1-010	実質公債費比率 *	13.14	12.97	11.82			
	1-011	単年度実質公債費比率(本年度)	13.74	13.52	12.60			
	1-012	補正単年度実質公債費比率(本年度)						
	1-013	将来負担比率	129.3	108.9	87.8			
	1-014	将来負担比率 *	135.2	113.5	93.6			
	1-015	補正将来負担比率	105.8	85.3	64.7			
	1-016	修正将来負担比率	110.6	89.0	69.0			
	1-017	補正修正将来負担比率						
	1-018	参考資料 *	臨時財政対策債発行可能額(本年度)/標準財政規模(本年度)	3.74	3.54	5.40		
	1-019		元利償還金等に係る基準財政需要額算入額(本年度)/標準財政規模(本年度)	14.56	14.31	13.27		
	1-020		標準財政規模増減率(5年) (本年度/5年前)	-1.89	0.70	5.43		
	1-021		補正標準財政規模増減率(5年) (本年度/5年前)	-5.56	-2.86	-0.26		
	1-022		人口増減率(5 (本年度/3.31住基人口/5年前/3.31住基人口)	-2.53	-3.31	-3.79		
	1-023		人口増減率(5 (国調人口/前回・国調人口)	-3.97	-3.97	-3.97		
	1-024		市町村類型等 (前年度市町村類型等)	都市 I-1	都市 I-1	都市 I-1		
	1-025	財政統計研究所 *	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-)	2.28	1.92	2.31		
	1-026	(切捨処理後の比率)	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-)	20.06	20.18	20.04		
	1-027		実質公債費比率(3ヵ年平均)	13.2	13.2	12.5		
	1-028		将来負担比率	129.2	108.8	87.8		
	1-029	総務省 公表比率	実質赤字比率	-	-	-		
	1-030		連結実質赤字	-	-	-		
			実質公債費比率(3ヵ年平均)	13.2	13.2	12.5		
			将来負担比率	129.2	108.8	87.8		
	実質赤字比率	2-031	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	切捨て	2.28	1.92	2.31	
2-032		実質赤字比率(総務省)	切捨て	-	-	-		
2-033		実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	四捨五入	2.28	1.92	2.31		
2-034		補正実質黒字比率(+) 又は 補正実質赤字比率(-) *	四捨五入	2.37	2.00	2.44		
2-035		早期健全化基準(11.25～15%)		-13.82	-13.84	-13.81		
2-036		実質赤字額又は黒字額 (一が赤字) A (本年度分)		176,547	147,434	179,950		
2-037		標準財政規模(臨時財政対策債発行可) B=C+D (本年度分)		7,731,121	7,659,024	7,786,975		
2-038		標準財政規模(臨時財政対策債発行可) C (本年度分)		7,442,013	7,388,227	7,366,691		
2-039		臨時財政対策債発行可能額 D (本年度分)		289,108	270,797	420,284		
2-040		実質赤字比率の算定に用いた、一般	一般会計等1	会計名	一般会計	一般会計		
2-041	会計等の会計名と実質収支額 (1～	一般会計等1	実質収支額	176,547	147,434	179,950		

2-042	16) 実質赤字比率=A/B*100が負数の場合における、A/B*100の絶対値	一般会計等2	会計名						
2-043		一般会計等2	実質収支額						
2-044		一般会計等3	会計名						
2-045		一般会計等3	実質収支額						
2-046		一般会計等4	会計名						
2-047		一般会計等4	実質収支額						
2-048		一般会計等5	会計名						
2-049		一般会計等5	実質収支額						
2-050		一般会計等6	会計名						
2-051		一般会計等6	実質収支額						
2-052		一般会計等7	会計名						
2-053		一般会計等7	実質収支額						
2-054		一般会計等8	会計名						
2-055		一般会計等8	実質収支額						
2-056		一般会計等9	会計名						
2-057		一般会計等9	実質収支額						
2-058		一般会計等10	会計名						
2-059		一般会計等10	実質収支額						
2-060		一般会計等11	会計名						
2-061		一般会計等11	実質収支額						
2-062		一般会計等12	会計名						
2-063	一般会計等12	実質収支額							
2-064	一般会計等13	会計名							
2-065	一般会計等13	実質収支額							
2-066	一般会計等14	会計名							
2-067	一般会計等14	実質収支額							
2-068	一般会計等15	会計名							
2-069	一般会計等15	実質収支額							
2-070	一般会計等16	会計名							
2-071	一般会計等16	実質収支額							
2-072		A 一般会計等	合計(1~16)	176,547	147,434	179,950			
連結実質赤字比率	3-073	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		切捨て	20.06	20.18	20.04		
	3-074	連結実質赤字比率(総務省)		切捨て	-	-	-		
	3-075	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	20.06	20.18	20.05		
	3-076	補正連結実質黒字比率(+) 又は 補正連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	20.84	20.92	21.19		
	3-077	早期健全化基準(16.25~20%)			-18.82	-18.84	-18.81		
	3-078	公営会計連結黒字比率(+) 又は 公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	17.78	18.26	17.74		
	3-079	補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	18.47	18.93	18.75		
	3-080	連結実質赤字額又は黒字額 (一が赤字)	A	(本年度分)	1,550,931	1,545,743	1,561,054		
	3-081	標準財政規模(臨時財政対策債発行)	B=C+D	(本年度分)	7,731,121	7,659,024	7,786,975		
	3-082	標準財政規模(臨時財政対策債発行)	C	(本年度分)	7,442,013	7,388,227	7,366,691		
	3-083	臨時財政対策債発行可能額	D	(本年度分)	289,108	270,797	420,284		
	3-084	連結実質赤字比率の	1	一般会計等	合計	176,547	147,434	179,950	
	3-085	算定に用いた、会計	2	公営事業1	事業区分	①	①	①	
	3-086	名と実質収支額また	3	公営事業1	会計名	国民健康保険	国民健康保険	国民健康保険	
	3-087	は資金不足・剰余額	4	公営事業1	実質収支額	3,844	49,868	32,677	
	3-088	(1~116) 連結実	5	公営事業2	事業区分	②	②	②	
3-089	質赤字比率	6	公営事業2	会計名	介護保険	介護保険	介護保険		
3-090	=A/B*100が負数の	7	公営事業2	実質収支額	38,231	51,465	31,221		
3-091	場合における、	8	公営事業3	事業区分	⑤	③	③		
3-092	A/B*100の絶対値	9	公営事業3	会計名	老人保健	後期高齢者医療	後期高齢者医療		

3-093	10	公営事業3	実質収支額	74	424	717	
3-094	11	公営事業4	事業区分	0	⑤	⑤	
3-095	12	公営事業4	会計名		老人保健	老人保健	
3-096	13	公営事業4	実質収支額		41	8,292	
3-097	14	公営事業5	事業区分	0	0	0	
3-098	15	公営事業5	会計名				
3-099	16	公営事業5	実質収支額				
3-100	17	公営事業6	事業区分	0	0	0	
3-101	18	公営事業6	会計名				
3-102	19	公営事業6	実質収支額				
3-103	20	公営事業7	事業区分	0	0	0	
3-104	21	公営事業7	会計名				
3-105	22	公営事業7	実質収支額				
3-106	23	公営事業8	事業区分	0	0	0	
3-107	24	公営事業8	会計名				
3-108	25	公営事業8	実質収支額				
3-109	26	公営事業9	事業区分	0	0	0	
3-110	27	公営事業9	会計名				
3-111	28	公営事業9	実質収支額				
3-112	29	公営事業10	事業区分	0	0	0	
3-113	30	公営事業10	会計名				
3-114	31	公営事業10	実質収支額				
3-115	32	公営事業11	事業区分	0	0	0	
3-116	33	公営事業11	会計名				
3-117	34	公営事業11	実質収支額				
3-118	35	公営事業12	事業区分	0	0	0	
3-119	36	公営事業12	会計名				
3-120	37	公営事業12	実質収支額				
3-121	38	公営事業13	事業区分	0	0	0	
3-122	39	公営事業13	会計名				
3-123	40	公営事業13	実質収支額				
3-124	41	法適1	会計名	水道事業	水道事業会計	水道事業会計	
3-125	42	法適1	資金不足・剰余額	528,073	452,150	407,942	
3-126	43	法適2	会計名	ワイン事業	ワイン事業会計	ワイン事業会計	
3-127	44	法適2	資金不足・剰余額	782,106	825,720	872,411	
3-128	45	法適3	会計名	0	0	0	
3-129	46	法適3	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-130	47	法適4	会計名	0	0	0	
3-131	48	法適4	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-132	49	法適5	会計名	0	0	0	
3-133	50	法適5	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-134	51	法適6	会計名	0	0	0	
3-135	52	法適6	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-136	53	法適7	会計名	0	0	0	
3-137	54	法適7	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-138	55	法適8	会計名	0	0	0	
3-139	56	法適8	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-140	57	法適9	会計名	0	0	0	
3-141	58	法適9	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-142	59	法適10	会計名	0	0	0	
3-143	60	法適10	資金不足・剰余額	0	0	0	

3-144	61	法適11	會計名	0	0	0	
3-145	62	法適11	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-146	63	法適12	會計名	0	0	0	
3-147	64	法適12	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-148	65	法適13	會計名	0	0	0	
3-149	66	法適13	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-150	67	法適14	會計名	0	0	0	
3-151	68	法適14	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-152	69	法適15	會計名	0	0	0	
3-153	70	法適15	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-154	71	法適16	會計名	0	0	0	
3-155	72	法適16	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-156	73	法適17	會計名	0	0	0	
3-157	74	法適17	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-158	75	法適18	會計名	0	0	0	
3-159	76	法適18	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-160	77	法適19	會計名	0	0	0	
3-161	78	法適19	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-162	79	法非適1	會計名	簡易水道事業	簡易水道事業会	簡易水道事業会計	
3-163	80	法非適1	資金不足・剰余額	4,019	5,078	8,706	
3-164	81	法非適2	會計名	公設地方卸売市	公設地方卸売市	公設地方卸売市場事業会計	
3-165	82	法非適2	資金不足・剰余額	941	1,389	2,025	
3-166	83	法非適3	會計名	公共下水道事業	公共下水道事業	公共下水道事業会計	
3-167	84	法非適3	資金不足・剰余額	17,096	12,174	17,113	
3-168	85	法非適4	會計名	0	0	0	
3-169	86	法非適4	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-170	87	法非適5	會計名	0	0	0	
3-171	88	法非適5	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-172	89	法非適6	會計名	0	0	0	
3-173	90	法非適6	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-174	91	法非適7	會計名	0	0	0	
3-175	92	法非適7	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-176	93	法非適8	會計名	0	0	0	
3-177	94	法非適8	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-178	95	法非適9	會計名	0	0	0	
3-179	96	法非適9	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-180	97	法非適10	會計名	0	0	0	
3-181	98	法非適10	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-182	99	法非適11	會計名	0	0	0	
3-183	100	法非適11	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-184	101	法非適12	會計名	0	0	0	
3-185	102	法非適12	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-186	103	法非適13	會計名	0	0	0	
3-187	104	法非適13	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-188	105	法非適14	會計名	0	0	0	
3-189	106	法非適14	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-190	107	法非適15	會計名	0	0	0	
3-191	108	法非適15	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-192	109	法非適16	會計名	0	0	0	
3-193	110	法非適16	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-194	111	法非適17	會計名	0	0	0	

3-195		112	法非適17	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-196		113	法非適18	会計名	0	0	0	
3-197		114	法非適18	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-198		115	法非適19	会計名	0	0	0	
3-199		116	法非適19	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-200		A	連結黒字赤字額	合計(1~116)	1,550,931	1,545,743	1,561,054	
4-201	実質公債費比率*	四捨五入	(3カ年平均)	13.23129	13.26322	12.59347		
4-202	実質公債費比率(総務省)	切捨て	(3カ年平均)	13.2	13.2	12.5		
4-203	実質公債費比率1*	四捨五入	(前々年度分)	12.86850	13.68291	13.06394		
4-204	実質公債費比率2*	四捨五入	(前年度分)	13.68437	13.14100	12.89814		
4-205	実質公債費比率3*	四捨五入	(本年度分)	13.14100	12.96576	11.81835		
4-206	補正単年度実質公債費比率*		(本年度分)	13.74249	13.52375	12.60259		
4-207	実質公債費負担額1	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(前々年度分)	867,375	923,947	862,909		
4-208	実質公債費負担額2	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(前年度分)	924,046	867,999	846,521		
4-209	実質公債費負担額3	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(本年度分)	867,999	850,959	798,199		
4-210	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(前々年度分)	7,824,851	7,856,419	7,731,121		
4-211	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰	(前々年度分)	7,461,085	7,537,757	7,442,013		
4-212	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(前々年度分)	363,766	318,662	289,108		
4-213	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(前々年度分)	1,084,556	1,103,856	1,125,845		
4-214	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(前年度分)	7,856,419	7,731,121	7,659,024		
4-215	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰	(前年度分)	7,537,757	7,442,013	7,388,227		
4-216	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(前年度分)	318,662	289,108	270,797		
4-217	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(前年度分)	1,103,856	1,125,845	1,095,897		
4-218	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(本年度分)	7,731,121	7,659,024	7,786,975		
4-219	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰	(本年度分)	7,442,013	7,388,227	7,366,691		
4-220	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(本年度分)	289,108	270,797	420,284		
4-221	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(本年度分)	1,125,845	1,095,897	1,033,081		
4-222	前々年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)	(前々年度分)	1,420,880	1,440,146	1,522,009		
4-223		② 積立不足額を考慮して算定した額	(前々年度分)			0		
4-224		③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還額	(前々年度分)	0	0	0		
4-225		④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債の発行額	(前々年度分)	320,144	334,126	366,954		
4-226		⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた額	(前々年度分)	101,084	146,759	147,089		
4-227		⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	108,464	104,710	80,893		
4-228		⑦ 一時借入金の利子	(前々年度分)	1,359	2,062	373		
4-229		⑧ 特定財源の額	(前々年度分)			128,564		
4-230		⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	243,192	256,773	250,217		
4-231		⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	223,366	209,318	207,095		
4-232		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額	(前々年度分)	568,686	584,495	615,163		
4-233		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元金)	(前々年度分)	40,996	44,779	44,775		
4-234		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	0	0	0		
4-235		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	8,316	8,491	8,595		
4-236		⑮ 標準税収入額等	(前々年度分)	2,989,326	3,033,663	3,069,673		
4-237		⑯ 普通交付税額	(前々年度分)	4,471,759	4,504,094	4,372,340		
4-238		⑰ 臨時財政対策債発行可能額	(前々年度分)	363,766	318,662	289,108		
4-239		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方債の発行額	(前々年度分)	0	0	0		
4-240		⑥の内訳	PFI事業に係る債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	0	0	0	
4-241			いわゆる五省協定等により、利子補給を受ける地方債	(前々年度分)	0	0	0	
4-242			国営土地改良事業並びに独立行政法人の建設	(前々年度分)	19,826	29,240	30,717	
4-243			地方公務員等共済組合が建設	(前々年度分)	0	0	0	
4-244			社会福祉法人が施設の建設	(前々年度分)	0	0	0	
4-245			損失補償又は保証に係る債務	(前々年度分)	0	0	0	

4-246		地方公共団体以外の者の債務(前々年度分)		0	0	
4-247		その他これらに準ずると認めら(前々年度分)	74,409	69,044	44,048	
4-248		利子補給に係るもの(前々年度分)	14,229	6,426	6,128	
4-249	前年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値 前年度分 実質公債費比率 =A/(B-E)*100=[(①~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・⑱)]*100	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(前年度分)	1,440,146	1,393,090	1,495,320	
4-250		② 積立不足額を考慮して算定した額(前年度分)			0	
4-251		③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還額(前年度分)	0	0	0	
4-252		④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(前年度分)	334,225	372,399	387,155	
4-253		⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた額(前年度分)	146,759	147,089	148,625	
4-254		⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(前年度分)	104,710	80,893	57,552	
4-255		⑦ 一時借入金の利子(前年度分)	2,062	373	0	
4-256		⑧ 特定財源の額(前年度分)			146,234	
4-257		⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額(前年度分)	256,773	250,217	223,984	
4-258		⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額(前年度分)	209,318	207,095	203,836	
4-259		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(前年度分)	584,495	615,163	614,447	
4-260		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元金償還額)を算入された額(前年度分)	44,779	44,775	44,779	
4-261		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入された額(前年度分)	0	0	0	
4-262		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入された額(前年度分)	8,491	8,595	8,851	
4-263		⑮ 標準税収入額等(前年度分)	3,033,663	3,069,673	3,009,182	
4-264		⑯ 普通交付税額(前年度分)	4,504,094	4,372,340	4,379,045	
4-265		⑰ 臨時財政対策債発行可能額(前年度分)	318,662	289,108	270,797	
4-266		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方債(前年度分)	0	0	0	
4-267	⑥の内訳	PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(前年度分)	0	0	0	
4-268		いわゆる五省協定等により、利子補給に係るもの(前年度分)	0	0	0	
4-269		国営土地改良事業並びに独立行政法人によるもの(前年度分)	29,240	30,717	17,625	
4-270		地方公務員等共済組合が建設したもののうち、地方債に充てられたもの(前年度分)	0	0	0	
4-271		社会福祉法人が施設の建設のために借入れたもの(前年度分)	0	0	0	
4-272		損失補償又は保証に係る債務(前年度分)	0	0	0	
4-273		地方公共団体以外の者の債務(前年度分)	0	0	0	
4-274		その他これらに準ずると認めら(前年度分)	65,794	44,048	31,930	
4-275		利子補給に係るもの(前年度分)	9,676	6,128	7,997	
4-276		本年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値 本年度分 実質公債費比率 =A/(B-E)*100=[(①~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・⑱)]*100	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(本年度分)	1,393,090	1,348,893	1,394,518
4-277	② 積立不足額を考慮して算定した額(本年度分)				0	
4-278	③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還額(本年度分)		0	0	0	
4-279	④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(本年度分)		372,399	391,786	364,654	
4-280	⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた額(本年度分)		147,089	148,625	126,438	
4-281	⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(本年度分)		80,893	57,552	88,841	
4-282	⑦ 一時借入金の利子(本年度分)		373	0	0	
4-283	⑧ 特定財源の額(本年度分)				143,171	
4-284	⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額(本年度分)		250,217	223,984	200,407	
4-285	⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額(本年度分)		207,095	203,836	197,102	
4-286	⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(本年度分)		615,163	614,447	584,927	
4-287	⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元金償還額)を算入された額(本年度分)		44,775	44,779	41,969	
4-288	⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入された額(本年度分)		0	0	0	
4-289	⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入された額(本年度分)		8,595	8,851	8,676	
4-290	⑮ 標準税収入額等(本年度分)		3,069,673	3,009,182	2,888,640	
4-291	⑯ 普通交付税額(本年度分)		4,372,340	4,379,045	4,478,051	
4-292	⑰ 臨時財政対策債発行可能額(本年度分)		289,108	270,797	420,284	
4-293	⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方債(本年度分)		0	0	0	
4-294	⑥の内訳	PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(本年度分)	0	0	0	
4-295		いわゆる五省協定等により、利子補給に係るもの(本年度分)	0	0	0	
4-296		国営土地改良事業並びに独立行政法人によるもの(本年度分)	30,717	17,625	17,626	

4-297		地方公務員等共済組合が建設	(本年度分)	0	0	0		
4-298		社会福祉法人が施設の建設の	(本年度分)	0	0	0		
4-299		損失補償又は保証に係る債務	(本年度分)		0	0		
4-300		地方公共団体以外の者の債務	(本年度分)		0	0		
4-301		その他これらに準ずると認めら	(本年度分)	44,048	31,930	60,336		
4-302		利子補給に係るもの	(本年度分)	6,128	7,997	10,879		
将来負担比率	5-303	将来負担比率*	早期健全化基準(市町村350%政令市400%)	四捨五入	129.263	108.859	87.819	
	5-304	将来負担比率(総務省)		切捨て	129.2	108.8	87.8	
	5-305	補正将来負担比率*		四捨五入	135.179	113.544	93.647	
	5-306	修正将来負担比率*(連結実質黒字額を黒字要素として算定)		四捨五入	105.783	85.307	64.706	
	5-307	補正修正将来負担比率*		四捨五入	110.625	88.979	69.000	
	5-308	将来負担額	A	(本年度分)	22,709,657	21,927,657	21,124,596	
	5-309	充当可能財源等	B	(本年度分)	14,171,495	14,783,087	15,193,367	
	5-310	将来負担額(将来負担額から充当可能)	A-B	(本年度分)	8,538,162	7,144,570	5,931,229	
	5-311	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=E+F	(本年度分)	7,731,121	7,659,024	7,786,975	
	5-312	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	E	(本年度分)	7,442,013	7,388,227	7,366,691	
	5-313	臨時財政対策債発行可能額	F	(本年度分)	289,108	270,797	420,284	
	5-314	元利償還等に係る基準財政需要額算	D(=実質公債費比率の⑨~⑭・⑱)	(本年度分)	1,125,845	1,095,897	1,033,081	
	5-315	標準財政規模から元利償還等に係る	C-D	(本年度分)	6,605,276	6,563,127	6,753,894	
	5-316	将来負担比率の算定	将来負担額	地方債の現在高	12,775,116	11,877,716	11,245,987	
	5-317	に用いた、将来負担		債務負担行為に基づく支出予定額	376,575	336,794	247,622	
	5-318	額等の算出に係る基		公営企業債等繰入見込額	4,849,836	5,258,619	5,336,838	
	5-319	礎数値	将来負担	組合等負担等見込額	1,208,540	1,080,489	995,601	
	5-320	比率=[A-B]/[C-D]		退職手当負担見込額	3,441,085	3,322,547	3,253,586	
	5-321	*100		設立法人の負債額等負担見込額	計	58,505	51,492	44,962
	5-322			地方道路公社	0	0	0	
	5-323			土地開発公社	0	0	0	
	5-324			第三セクター等	58,505	51,492	44,962	
	5-325			連結実質赤字額	0	0	0	
	5-326			組合等連結実質赤字額負担見込額	0	0	0	
	5-327		充当可能財源	充当可能基金	1,558,165	1,806,660	2,093,038	
	5-328		等	充当可能特定歳入	計	1,872,163	2,696,879	3,134,739
	5-329				うち都市計画税	1,079,887	1,975,525	2,484,075
	5-330			基準財政需要額算入見込額	10,741,167	10,279,548	9,965,590	
	5-331		A	将来負担額	合計	22,709,657	21,927,657	21,124,596
	5-332		B	充当可能財源等	合計	14,171,495	14,783,087	15,193,367
	5-333		A-B	将来負担比率算定の分子の額	合計	8,538,162	7,144,570	5,931,229
	5-334		D	算入公債費等の額	合計	1,125,845	1,095,897	1,033,081
5-335		C-D	将来負担比率算定の分母の額	合計	6,605,276	6,563,127	6,753,894	
参考比率	6-336		実質黒字比率(+)又は 実質赤字比率(-)		2.28	1.92	2.31	
	6-337	財政統計研究所*	連結実質黒字比率(+)又は 連結実質赤字比率(-)		20.06	20.18	20.04	
	6-338	(切捨処理後の比率)	実質公債費比率(3ヵ年平均)		13.2	13.2	12.5	
	6-339		将来負担比率		129.2	108.8	87.8	
	6-340		実質赤字比率	-	-	-		
	6-341	総務省 公表比率	連結実質赤字比率	-	-	-		
	6-342		実質公債費比率(3ヵ年平均)		13.2	13.2	12.5	
	6-343		将来負担比率		129.2	108.8	87.8	
	6-344	参考比率分母(1)*	実質黒字額又は赤字額/歳入総額		1.44	1.37	1.53	
	6-345	⇒ 歳入総額	連結実質黒字額又は赤字額/歳入総額		12.69	14.41	14.98	
6-346		実質公債費負担額/歳入総額		7.10	7.93	4.97		
6-347		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入総額		69.87	66.60	35.35		

6-348	参考比率分母(2)*	実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	2.09	1.75	2.10	
6-349	⇒ 歳入一般財源等	連結実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	18.38	18.31	20.51	
6-350		実質公債費負担額/歳入一般財源等	10.29	10.08	6.80	
6-351		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入一般財源等	101.20	84.61	48.37	
6-352	参考比率分母(3)*	実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	2.60	2.18	2.82	
6-353	⇒ 基準財政需要額	連結実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	22.80	22.86	27.60	
6-354		実質公債費負担額/基準財政需要額	12.76	12.59	9.15	
6-355		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政需要額	125.52	105.67	65.11	
6-356	参考比率分母(4)*	実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	7.30	6.20	8.34	
6-357	⇒ 基準財政収入額	連結実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	64.13	64.98	81.64	
6-358		実質公債費負担額/基準財政収入額	35.89	35.77	27.08	
6-359		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政収入額	353.05	300.32	192.59	
6-360	参考比率分母(5)*	実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	7.14	6.02	7.87	
6-361	⇒ 住民基本台帳人口	連結実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	62.74	63.12	77.04	
6-362		実質公債費負担額/住民基本台帳人口	35.11	34.75	25.56	
6-363		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/住民基本台帳人口	345.39	291.76	181.74	
6-364	健全化比率分子	実質黒字額又は赤字額	176,547	147,434	191,043	
6-365		連結実質黒字額又は赤字額	1,550,931	1,545,743	1,869,812	
6-366		実質公債費負担額	867,999	850,959	620,234	
6-367		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)	8,538,162	7,144,570	4,410,928	
6-368	参考比率分母	(1)歳入総額	12,219,888	10,727,635	12,478,931	
6-369		(2)歳入一般財源等	8,436,626	8,443,642	9,118,335	
6-370		(3)基準財政需要額	6,802,404	6,760,984	6,774,873	
6-371		(4)基準財政収入額	2,418,430	2,378,974	2,290,262	
6-372		(5)住民基本台帳人口(2012(H24)年度より外国人人口を含む)	24,720	24,488	24,270	
対前年増減	7-373	実質赤字比率	実質黒字比率又は実質赤字比率	-0.36	0.39	
	7-374	対前年増減*	補正実質黒字比率又は補正実質赤字比率	-0.38	0.45	
	7-375		早期健全化基準	-0.02	0.03	
	7-376	(参考)公営比率	公営会計連結黒字比率又は公営会計連結赤字比率	0.48	-0.52	
	7-377	対前年増減*	補正公営会計連結黒字比率又は補正公営会計連結赤字比率	0.46	-0.18	
	7-378	連結実質赤字比率	連結実質黒字比率又は連結実質赤字比率	0.12	-0.13	
	7-379	対前年増減*	補正連結実質黒字比率又は補正連結実質赤字比率	0.08	0.27	
	7-380		早期健全化基準	-0.02	0.03	
	7-381	実質公債費比率	実質公債費比率(3年平均)	0.03	-0.67	
	7-382	対前年増減*	単年度実質公債費比率	-0.18	-1.15	
	7-383		補正単年度実質公債費比率	-0.22	-0.92	
	7-384	将来負担比率	将来負担比率	-20.40	-21.04	
	7-385	対前年増減*	補正将来負担比率	-21.64	-19.90	
	7-386		修正将来負担比	-20.48	-20.60	
	7-387		補正修正将来負担比率	-21.65	-19.98	
	7-388	健全化比率分子	実質黒字額又は赤字額	-29,113	43,609	
	7-389	対前年増減*	連結実質黒字額又は赤字額	-5,188	324,069	
7-390		実質公債費負担額	-17,040	-230,725		
7-391		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)	-1,393,592	-2,733,642		
7-392	健全化比率分母	標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を含む)	-72,097	127,951		
7-393	対前年増減*	標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を除く)	-53,786	-21,536		
7-394		臨時財政対策債発行可能額	-18,311	149,487		
7-395	参考比率分母	歳入総額	-1,492,253	1,751,296		
7-396	対前年増減*	歳入一般財源等	7,016	674,693		
7-397		基準財政需要額	-41,420	13,889		
7-398		基準財政収入額	-39,456	-88,712		

団体指定・健全化比率DB

富良野市・2007年～2012年・連結会計決算

サンプル・一部表示 / 財政統計研究所

財政統計資料館
<http://zaisei.net/>